
もんwwwwwwがしたい

ことはら

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

もーんwwwwwwがしたい

【Nコード】

N4585G

【作者名】

こつはら

【あらすじ】

オンラインゲーム、ファンタジーアースゼロをプレイする男性。彼は、1度でいいからゲートオブハデスを破壊してみたいと思う。しかし低レベルであり、部隊にもまだ入っていない彼のキャラクターでは、到底無理なお話であることは明白だ。彼は無事ゲートオブハデスを破壊し、もーんwwwwwwができるようになるのだろうか。

プロローグ（前書き）

ファンタジーアースゼロをベースにしたお話です。
なかつたので書いてみました。

基本的に頭悪いと思うのでよろしくです。

第2話：視察その1（前書き）

専門用語の説明はあまりしていません。

そもそもこのゲームを知らない方は、そんなに読むこともないかなと。

ご要望があれば都度後書きにでも簡単な用語説明を載せますね。

第2話：視察その1

ファンタジーアースゼロ。

最大50人对50人による陣取り合戦 通称戦争をメインコンテンツとしたオンラインゲームである。

操作にFPS要素を取り入れ、よりアクション性を高めたことで他ゲームとの差別化に成功し、現在幅広いユーザー層から支持を得ている。

また、基本プレイは無料で、その他便利アイテムは課金制という体制をとるオンラインゲームが主流の中、比較的ユーザーフレンドリーな価格設定と、課金者と無課金者の差が決定的に開かないところも、人気たる1つの所以ではあるだろう。

とは言ってもここでならだと、オベリスクがどうだとか、ファンタジーアースゼロ自体について事細かに説明をしてみても仕方がない。

大事なことは、とにかく今パソコンに向かうこの男性 あすなれい 明日菜零は、オンラインゲーム、ファンタジーアースゼロにはまっております、もーんwwwwwwwwがしたい、ということだ。

「しかし俺のキャラじゃもーんwwwwwwwwどころか、前線にすら満足に立てないよな」

戦争参加予約の数字がじりじりと減っていくさまを眺めながら、タバコに火をつける零。

ゲートオブハデス 通称、門。

強力な召還獣、レイスを産み出すことのできる建造物で、その有無が戦況を左右すると言っても過言ではない。

その反面、強度としては非常にもろく、何度かダメージを受けることでいとも簡単に破壊されてしまうという、まさに諸刃の剣とも言える逸品だ。

「さて、と」

オベリスクの初期展開がひとまず落ち着き、ぼちぼちナイトやレイスが召喚され始める頃。

「じゃあ行ってみるか。これを頼みますよっ、と」

手持ちのクリスタルを近場のキャラクターに渡し、おもむろに立ち上がる零のキャラクター。

まだ産まれて間もない分身ではあるが、それなりに愛着がわいている。

「とりあえずハイドしていればばれないよな」

スキルスロットをハイドに合わせマウスをクリックすれば、零のキャラクターの身体が半透明へと変わる。

これで敵から視認されることなく、敵門の前までたどり着けるはずだ。

「とにかく見てくるだけ。それ以上はしない」

弓を構えながら、時折後ろを気にするキャラクター。

「どうか見つかりませんように」

そして零がそつとWキーを押すと、その命令に従って、零のキャラクター　　が　　ん　　も　　ど　　き　　は　　歩　　き　　出　　し　　た　　。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4585g/>

もーんwwwwwwがしたい

2010年10月21日21時19分発行